資　料

令和8年度長崎県最低賃金審議会
第4回専門分会　資料

津﨑委員提出資料

はたらくのそばで、ともに歩む
連合

現状認識：
「労働者の生計費」「通常の事業の賃金支払能力」「類似の労働者の賃金」

第168回国会（臨時会）

答弁書

答弁書第三八号　内閣参質一六八第三八号

2007年11月6日

内閣総理大臣　福田　康夫

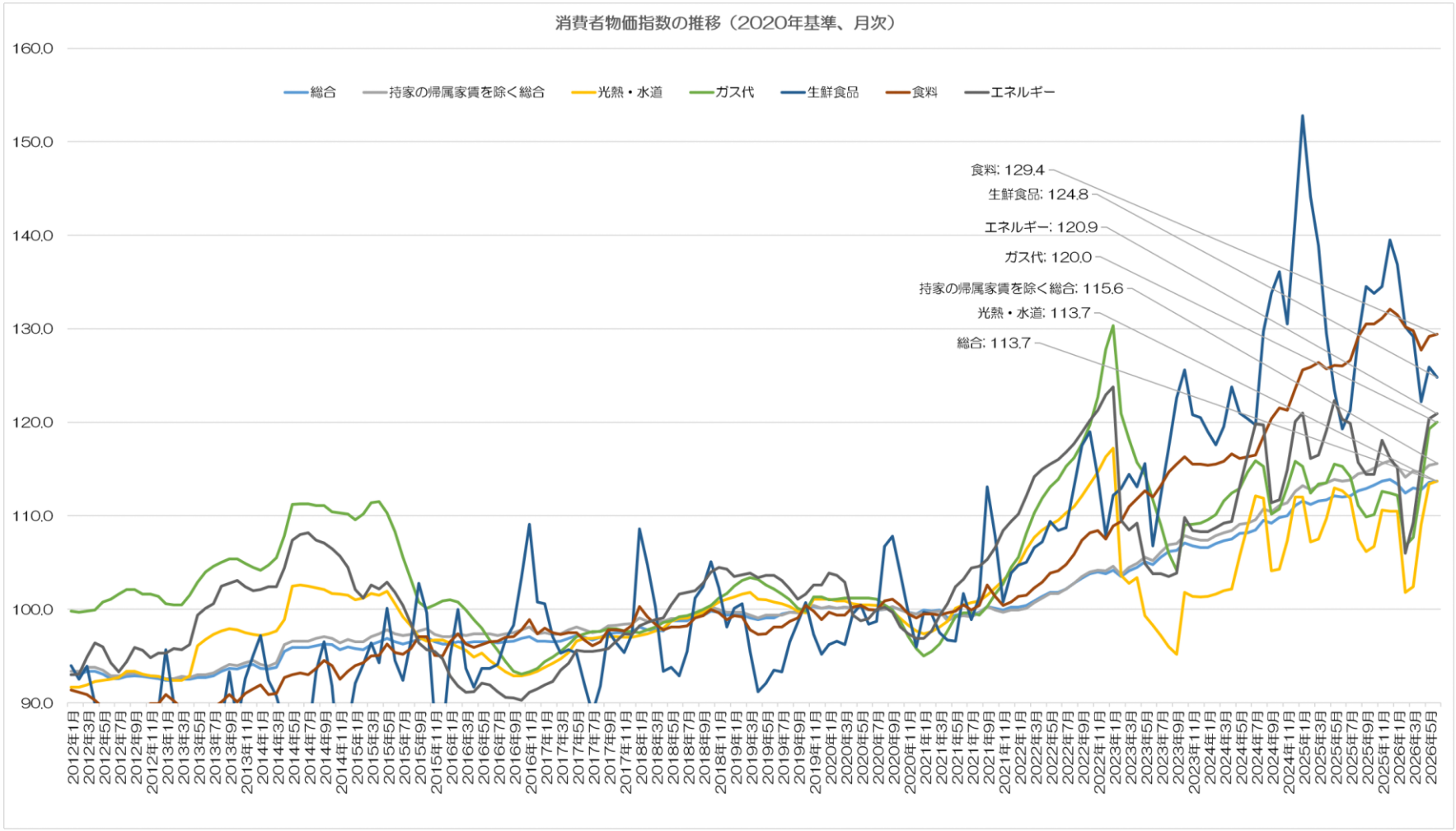
参議院議長　江田　五月　殿

参議院議員福島みずほ君提出最低賃金に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

参議院議員福島みずほ君提出最低賃金に関する質問に対する答弁書

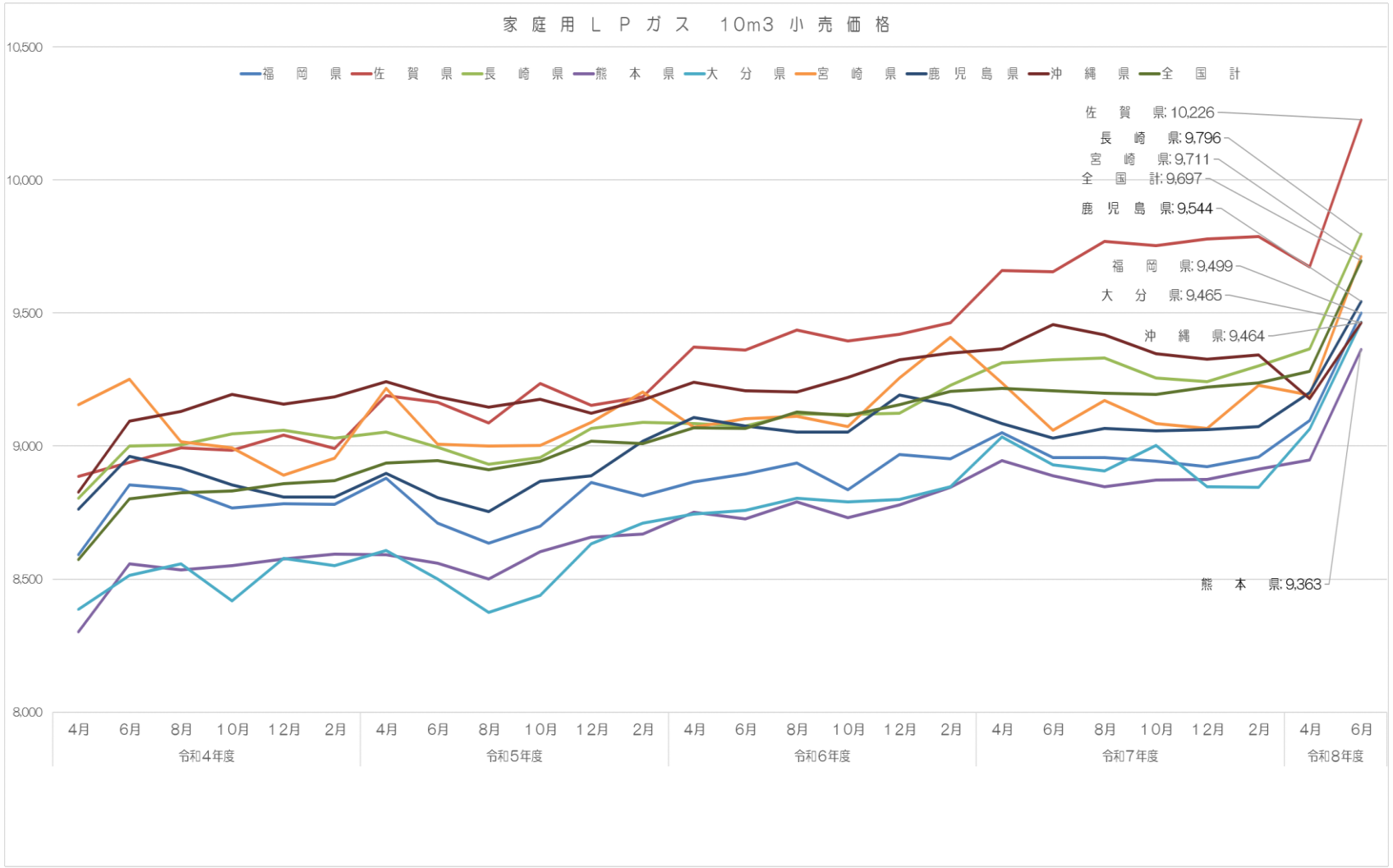
「労働者の生計費」とは、労働者の生活のために必要な費用をいい、これに関しては、例えば、世帯人員別の標準生計費や生活保護基準、物価指数等の資料を参考にしている。「類似の労働者の賃金」とは、当該地方の労働者の賃金水準をいい、これに関しては、例えば、学卒初任給や春季賃上げの状況等の資料を参考にしている。「通常の事業の賃金支払能力」とは、個々の企業の支払能力ということではなく、地域において正常な経営をしていく場合に通常の事業に期待することができる賃金支払能力をいい、これに関しては、例えば、経済産業省の実施した「工業統計調査」による付加価値額の状況、日本銀行の実施した「短期経済観測調査」による業況判断及び経常利益の状況等の資料を参考にしている。地域別最低賃金については、地方最低賃金審議会において、平成十九年度においても従来と同様、これらの資料を参考にし、地域の実情を踏まえた調査審議を経て適切に決定されているものと承知している。なお、御指摘の三つの考慮要素については、軽重があるものではなく、いずれも最低賃金の決定に当たって考慮されるべきものと考える。

現状認識：消費者物価指数（長崎）



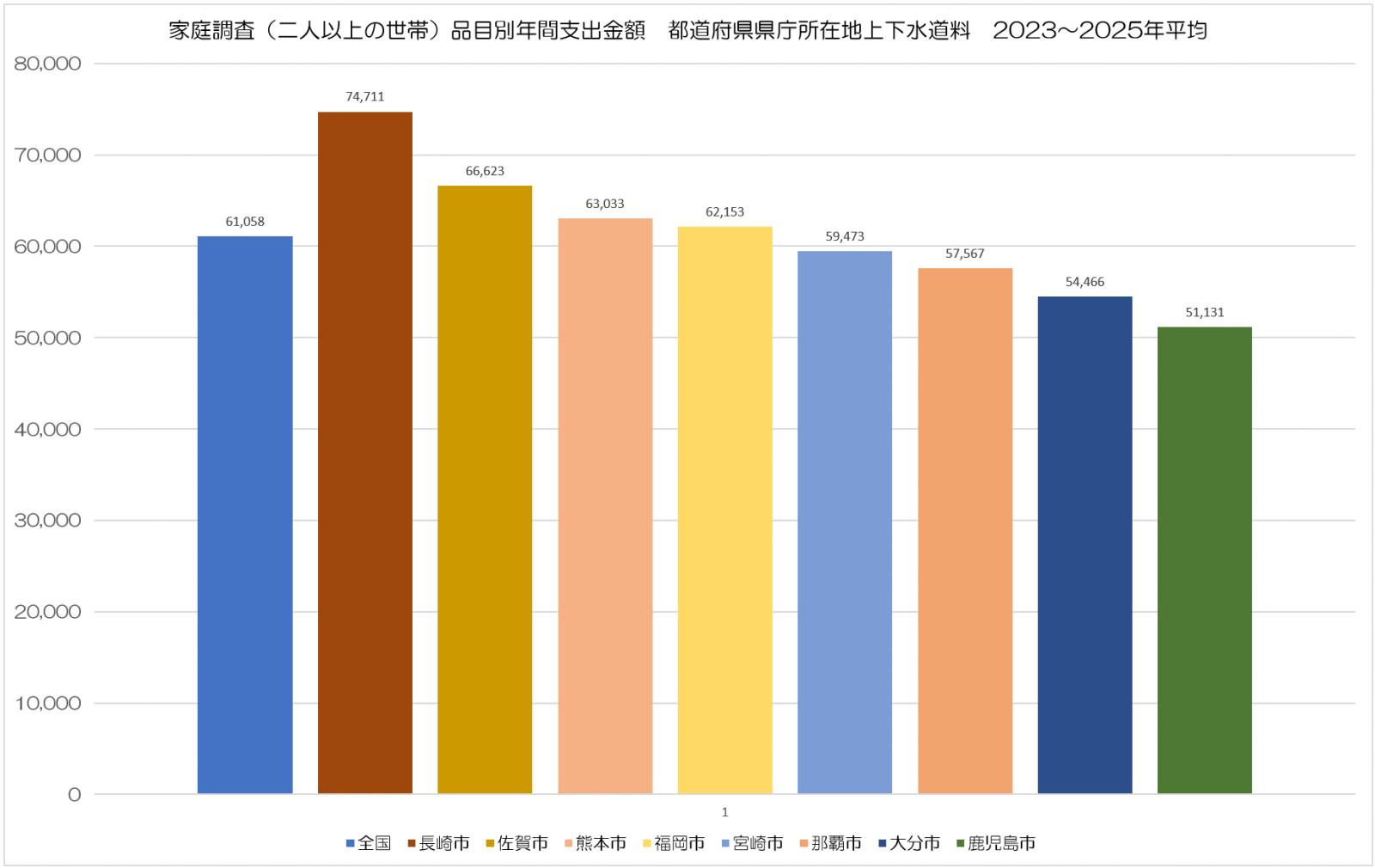
【出所】総務省「消費者物価指数」e-Statをもとに連合作成

現状認識：家庭用LPガス小売価格（全国・九州・沖縄）



出所：財団法人 日本エネルギー経済研究所 石油情報センター　LPガス使用量（家庭用）より連合作成

現状認識：家計調査　上下水道料（全国・九州・沖縄）



【出所】総務省「家計調査」をもとに連合作成

現状認識：社会の動き

長崎市も上下水道料金値上げへ　審議会が約12％値上げの意見書案を取りまとめる　2029年度以降赤字転落の見通し受け

KTN テレビ長崎　2026年6月21日 日曜 午後6:00

長崎市の水道事業の運営について検討する審議会がこのほど開かれ、水道料金をおよそ12％値上げする意見書案が示されました。

上下水道事業運営審議会は長崎市役所であり、学識経験者や市民など15人の委員が出席しました。

長崎市は人口減少とともに水道料金の収入が減っていますが、斜面地に設置する配水ポンプやタンクの維持管理の費用は増えていて2029年度以降赤字に転落する見通しです。

老朽化した水道管の更新も必要なことから審議会は2029年度から値上げが必要と判断し意見書案を取りまとめました。

長崎市上下水道事業運営審議会　宍倉学会長（長崎大学経済学部教授）
「（意見書には）水道料金の平均改定率12.27パーセントにするという結論をまず記載させていただいております」

一般家庭向けでは、基本料金を現在の805円から1100円に、295円値上げする案が示されています。

意見書は8月までに鈴木市長に提出される予定です。

現状認識：社会の動き

長崎県の本土タクシー１００円値上げ…九州運輸局、来月から初乗り改定

長崎新聞　2026/07/02［12:15］　公開

九州運輸局は１日、長崎県内本土地域のタクシーの新運賃を公示した。８月３日から初乗りの上限運賃を１００円値上げし、７７０円とする。また、２６３メートルにつき１００円を加算する。運賃改定は２０２３年９月以来。

現在の県内本土の初乗り上限運賃は６７０円（距離１キロ）で、２５９メートルにつき９０円を加算する。

同局によると、昨年１１月１４日から今年２月１３日までに県本土のタクシー事業者の約３分の１に当たる２８社から運賃引き上げの要請があり、審査していた。配車アプリやキャッシュレス決済の拡充による利用者の利便性向上、運転手不足の解消を目指した賃金アップ、燃油や物価の高騰を受けた経営安定化に充てられる。離島地域でも１月８日から４月７日までに１４社が運賃引き上げを要請しており、同局が現在審査中という

値上がり！初乗り運賃770円に！長崎県本土タクシー運賃改定

KTN テレビ長崎　2026年08月03日 15:10

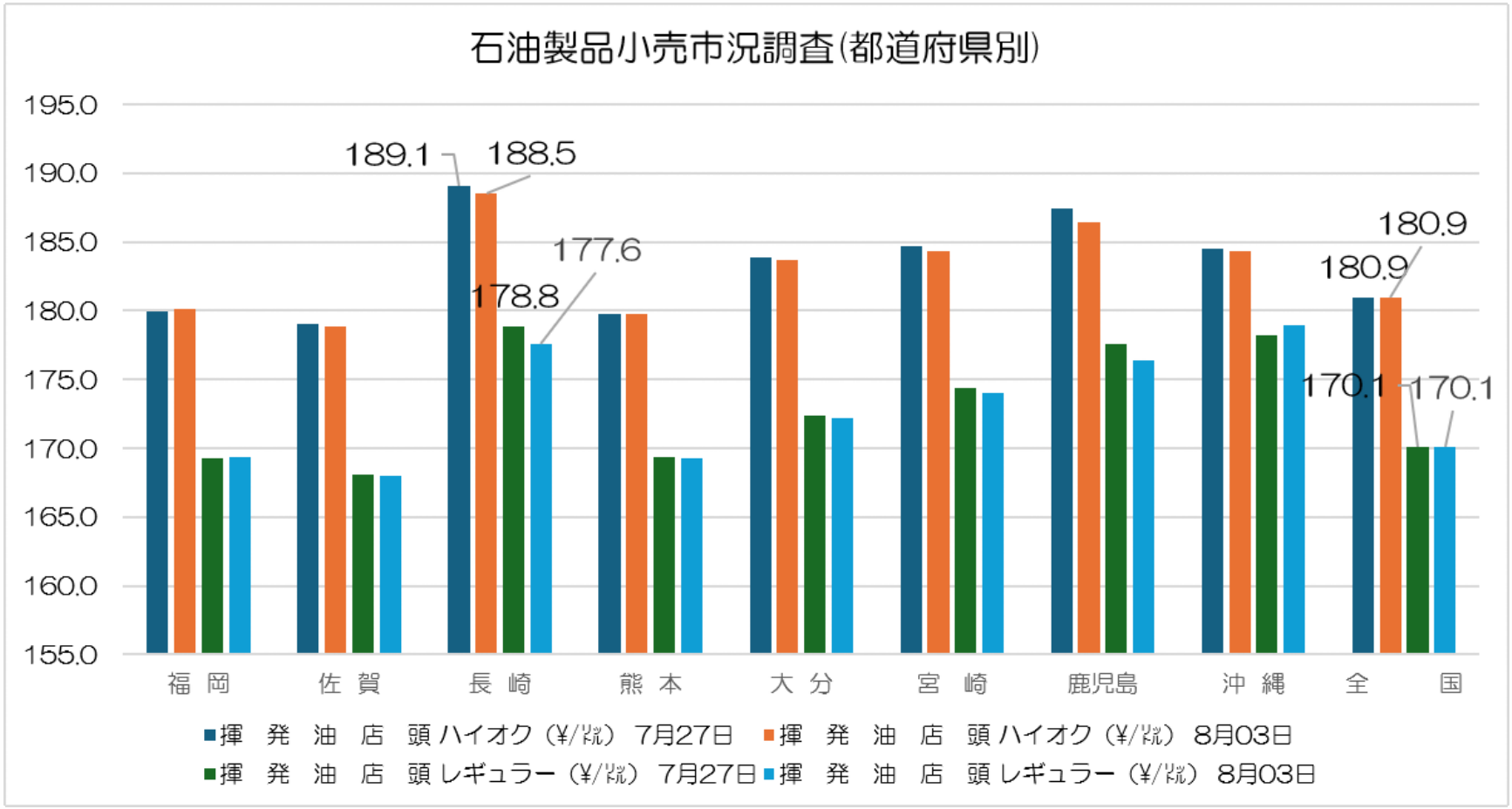
3日から県本土のタクシーの初乗り運賃が100円値上げされ770円に改定されました。

県本土の普通車タクシーの初乗り運賃は3日から新しい運賃に改定され、1キロ670円から100円引き上げ、770円となります。

距離に応じた加算運賃は259メートル90円から263メートル100円になります。

運賃改定の理由は利便性向上のための配車アプリやキャッシュレス決済の原資にすること、ドライバーの待遇改善、燃料費が高騰するなかでの経営安定などをあげています。

現状認識：揮発油店頭価格（全国・九州・沖縄）



出所：一般財団法人日本エネルギー経済研究所石油情報センター石油製品小売市況調査(都道府県別)より連合作成

はたらくのそばで、
ともに歩む

連合